



《将来に向けた取組方針》

当社は、企業理念「環境、生命、人材を大切にすること」に基づき、企業の持続的成長に地球環境の保全が重要であると強く認識しています。当社のありたい姿を定めた2028Visionでは、「美しい地球環境の保全」をマテリアリティの1つに位置づけています。

生態系の破壊や生物種の加速度的な絶滅に伴う生物多様性への影響は地球環境保全のための重大な課題の一つであり、自然資源の保全と有効活用への取組みを通して、生物多様性の保全に貢献してまいります。

社有林の保全

当社は、指宿に約300haの社有林を保有しています。地元の指宿森林組合とパートナーシップを組んで社有林の保全に取り組んでいます。

間伐などの日々の森林管理を組合の専門家に委託すると同時に、社有林から発生した間伐材等は森林組合に提供しています。社有林から生産された木材は地元の小学校の建築材として活用されるなど、地域林業にも貢献しています。



メディアポリス指宿の全景

ニホンウナギの種苗生産開発

当社は鹿児島県沖永良部島において、ニホンウナギの人工種苗生産開発に取り組んでいます。

種苗（しゅびょう）とは、養殖に使用される稚魚のことです。種苗生産による大量生産が実現すれば、ニホンウナギの完全養殖による商業化が可能になり、市場の安定化と共に天然資源の乱獲防止、日本の食文化と海洋資源の保全に貢献することができます。



完全養殖で育てたうなぎ